

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
22421	(上水)水質管理能力の向上	公営企業局	浄水管理センター	2
51211	(上水)施設更新・改良事業(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	3
51211	(簡水・北条)施設更新・改良事業	公営企業局	浄水管理センター	4
51211	(工水)施設更新・改良事業(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	5
51212	(上水)業務委託等(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	6
51212	(簡水・北条)業務委託等(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	7
51212	(工水)業務委託等	公営企業局	浄水管理センター	8
51212	(上水)修繕等(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	9
51212	(簡水・北条)修繕等(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	10
51212	(工水)修繕等(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	11
51212	(上水)補償	公営企業局	浄水管理センター	12
51212	(工水)補償	公営企業局	浄水管理センター	13
53323	(上水)漏水防止対策事業(浄水管理センター分)	公営企業局	浄水管理センター	14
69999	(上水)その他の支出(動力費、薬品費等)	公営企業局	浄水管理センター	15
69999	(簡水・北条)その他の支出(動力費、薬品費等)	公営企業局	浄水管理センター	16
69999	(工水)その他の支出(動力費、薬品費等)	公営企業局	浄水管理センター	17

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	水質保全担当	連絡先	977-0292	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	安藤 英司	担当	一色 美緒	

1.事業概要【Plan】

事業名 22421	(上水)水質管理能力の向上	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		-	-	-	-	
施策	安定した水の供給						
主な取組	水質管理及び漏水時・緊急時の対応強化	根拠法令	水道法第4条、水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	水質の適正管理						
目的・背景	水道への関心の高まりから、さらなる水質の向上及び適正管理を行い、安全で安心できる水の安定供給を目指す。						
対象・内容	[対象] 上水道事業によって給水している水 [事業内容] 水質検査の信頼性を保証する規範である優良試験所規範(GLP:Good Laboratory Practice)の認定継続 水安全計画、水質検査計画に基づく水道水質の管理						

2.事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	水道GLPの認定に伴う維持費		62
予算(千円)	事業費計	575	63	508					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	575	63	508					
決算(千円)	事業費計	539	62			特記事項			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	539	62						
	(執行率)	94%	98%						
人役	正規職員	0.7	0.7	0.6					
	その他								
	合計	0.7	0.7	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	水質基準不適合率	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	率	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	水質の向上及び適正管理に努めたことで、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、水質の向上及び適正管理に努める。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	施設の更新・修繕担当	連絡先	977-7439	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	古本 一郎	担当	菊池 和人	阿部 達也

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)施設更新・改良事業(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	水道法第22条の4、水道ビジョンまつやま2019				
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-	
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の建設改良						
目的・背景	施設の老朽化に伴い、突発的な故障が発生するおそれがあるため、計画的な更新改良を行う。						
対象・内容	[対象] 上水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら更新改良を進めている。						

2.事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出ほか	項	水道建設改良費ほか	目	委託料ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
予算 (千円)	事業費計	652,816	854,937	999,364		主な経費(千円)【R5決算】	その他の計装設備の更新・改良		159,347
	国費・県費		7,900	8,400			薬品注入設備の更新・改良		156,849
	市債		11,900	12,600			受配電設備の更新・改良		48,651
	その他								
	一般財源	652,816	835,137	978,364					
決算 (千円)	事業費計	121,789	536,510			主な取組内容【R5】	・垣生浄水場次亜注入設備更新工事 ・小野1・2水圧調整局ほか設備更新工事 ・北条浄水場電算設備更新工事		
	国費・県費		10,000						
	市債		11,900						
	その他								
	一般財源	121,789	514,610						
	(執行率)	19%	63%						
人役	正規職員	5.2	5.1	3.3		特記事項			
	その他								
	合計	5.2	5.1	3.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	施設の更新改良を計画的に進めることで、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、計画的な施設の更新改良を行う。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	安藤 静希	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)施設更新・改良事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		根拠法令	水道法第22条の4、松山市簡易水道事業経営戦略			
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の建設改良						
目的・背景	施設の老朽化に伴い、突発的な故障が発生するおそれがあるため、更新改良を行う。						
対象・内容	[対象] 北条地区簡易水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設の老朽化に伴い、突発的な故障が発生するおそれがある施設、設備の更新改良を迅速に行う。						

2.事業実施【Do】

会計		簡易水道事業会計	款	北条地区簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	配水施設費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
予算 (千円)	事業費計	2,871	1,430	1,430	主な経費 (千円) 【R5 決算】	その他の機械設備の更新・改良		1,100
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源	2,871	1,430	1,430				
決算 (千円)	事業費計	869	1,100		主な取組内容 【R5】	・客水源地取水ポンプ更新工事		
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源	869	1,100					
	(執行率)	30%	77%					
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1	特記事項			
	その他							
	合計	0.1	0.1	0.1				

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができて いる。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	施設の更新改良を計画的に進めることで、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、計画的な施設の更新改良を行う。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7439	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	古本 一郎	担当	宇高 純一	

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)施設更新・改良事業(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備	根拠法令	工業用水道事業法第11条、松山市工業用水道事業経営戦略				
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の建設改良						
目的・背景	施設の老朽化に伴い、突発的な故障が発生するおそれがあるため、計画的な更新改良を行う。						
対象・内容	[対象] 工業用水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら更新改良を進めている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	資本的支出ほか	項	工業用水道施設建設改良費ほか	目	送水施設費ほか	
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	その他の計装設備の更新・改良		7,182	
予算(千円)	事業費計	64,864	7,600	120,560						
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	64,864	7,600	120,560						
決算(千円)	事業費計	54,104	7,182			主な取組内容【R5】	・垣生浄水場制御用計算機システム機能増設工事			
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	54,104	7,182							
	(執行率)	83%	95%							
人役	正規職員	0.5	0.1	0.4		特記事項				
	その他									
	合計	0.5	0.1	0.4						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	工業用水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	施設の更新改良を計画的に進めることで、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	工業用水の安定供給を継続するため、引き続き、計画的な施設の更新改良を行う。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	室岡 賢治	佐藤 祐輔

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)業務委託等(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備	根拠法令	水道法第22条の2、水道ビジョンまつやま2019				
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	これまで職員を配置して行っていた業務を民間業者等に委託することにより、経費を削減し、効率的・効果的な人材の配置及び業務遂行を図るものである。						
対象・内容	<p>[対象] 施設の維持管理等に関する業務、産業廃棄物に関する業務等</p> <p>[事業内容] 業者等と契約し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行うものである。</p>						

2.事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	市之井手浄水場ほか運転等管理委託	371,479	
予算(千円)	事業費計	625,076	555,944	556,964					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
決算(千円)	一般財源	625,076	555,944	556,964		・市之井手浄水場ほか運転等管理委託 ・市之井手浄水場ほか植栽管理業務委託	39,452		
	事業費計	594,823	481,287	481,287					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	594,823	481,287	481,287					
	(執行率)	95%	87%	87%					
人役	正規職員	6.7	7.3	7.5		特記事項			
	その他								
	合計	6.7	7.3	7.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	適正な維持管理ができており、安全で安心できる水の安定供給ができています。		
		実績	0	0					
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	適正な維持管理ができており、安全で安心できる水の安定供給ができたため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	経費を削減し、効率的・効果的な人材の配置及び業務遂行を図るため、引き続き、適切な業務委託を行っていく。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	室岡 賢治	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)業務委託等(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】						
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令	水道法第22条の2、松山市簡易水道事業経営戦略			
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	これまで職員を配置して行っていた業務を民間業者等に委託することにより、経費を削減し、効率的・効果的な人材の配置及び業務遂行を図るものである。						
対象・内容	<p>[対象] 施設の維持管理等に関する業務、産業廃棄物に関する業務等</p> <p>[事業内容] 業者等と契約し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行うものである。</p>						

2.事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか		
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
予算 (千円)	事業費計	6,178	6,079	6,281		主な経費 (千円) 【R5 決算】	市之井手浄水場ほか 運転等管理委託		3,485		
	国費・県費							その他の業務委託		586	
	市債								植栽管理委託		556
	その他										
	一般財源	6,178	6,079	6,281							
決算 (千円)	事業費計	4,989	4,956			主な取組 内容 【R5】	・市之井手浄水場ほか運転等管理委託 ・水質モニター業務委託 ・竹原浄水場ほか植栽管理業務委託				
	国費・県費										
	市債										
	その他										
	一般財源	4,989	4,956								
	(執行率)	81%	82%								
人役	正規職員	0.1	0.2	0.2		特記 事項					
	その他										
	合計	0.1	0.2	0.2							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果 指標	設備故障に起因する 断水回数	目標	0	0	0	0	適正な維持管理ができており、安全で安心 できる水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	適正な維持管理ができており、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	経費を削減し、効率的・効果的な人材の 配置及び業務遂行を図るため、引き続き、 適切な業務委託を行っていく。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	室岡 賢治	

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)業務委託等	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】						
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令	工業用水道事業法第14条、松山市工業用水道事業経営戦略			
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	これまで職員を配置して行っていた業務を民間業者等に委託することにより、経費を削減し、効率的・効果的な人材の配置及び業務遂行を図るものである。						
対象・内容	<p>[対象] 施設の維持管理等に関する業務、産業廃棄物に関する業務等</p> <p>[事業内容] 業者等と契約し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行うものである。</p>						

2.事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	市之井手浄水場ほか運転等管理委託		61,894
予算(千円)	事業費計	99,122	72,211	72,374					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	99,122	72,211	72,374					
決算(千円)	事業費計	105,106	70,476			主な取組内容【R5】	市之井手浄水場ほか運転等管理委託 北吉田配水池ほか植栽管理業務委託		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	105,106	70,476						
	(執行率)	106%	98%						
人役	正規職員	1.0	0.9	0.5		特記事項			
	その他								
	合計	1.0	0.9	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	適正な維持管理ができており、安全で安心できる水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	適正な維持管理ができており、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続		左記の理由	経費を削減し、効率的・効果的な人材の配置及び業務の遂行を図るため、引き続き、適切な業務委託を行っていく。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	施設の更新・修繕担当	連絡先	977-7439	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	古本 一郎	担当	小林 大士	池上 北斗

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)修繕等(浄水管理センター分)		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51212			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】			-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる							
施策	上水道等の整備		根拠法令	水道法第22条の2				
主な取組	上水道等の建設・維持							
取組みの柱	施設の維持管理等							
目的・背景	施設の老朽化に伴う突発的な故障に対応すること及び予防保全のため、修繕するものである。							
対象・内容	[対象] 上水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら修繕するものである。							

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか	
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】				
予算(千円)	事業費計	95,244	117,136	132,655			機械設備の修繕	48,608		
	国費・県費					その他の機械及び装置の修繕		45,024		
	市債									
	その他									
	一般財源	95,244	117,136	132,655						
決算(千円)	事業費計	88,639	109,117			主な取組内容【R5】	・市之井手浄水場排水処理設備修理工事 ・市之井手浄水場城山送水ポンプほか分解整備工事			
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	88,639	109,117							
	(執行率)	93%	93%							
人役	正規職員	1.7	1.1	0.8		特記事項				
	その他									
	合計	1.7	1.1	0.8						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	突発的な故障対応や予防保全のための修繕を適切に行うことで、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、適切な修繕を行う。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	米田 雄一	安藤 静希

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)修繕等(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	水道法第22条の2				
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	施設の老朽化に伴う突発的な故障に対応すること及び予防保全のため、修繕するものである。						
対象・内容	[対象] 北条地区簡易水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら修繕するものである。						

2.事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】			
予算(千円)	事業費計	1,452	1,452	1,381					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,452	1,452	1,381					
決算(千円)	事業費計	0	0			主な取組内容【R5】			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源								
	(執行率)	0%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	突発的な故障がなかったため。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。		
		実績	0	0					
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	突発的な故障対応がなく、安全で安心できる水の安定供給ができたため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、適切な修繕を行う。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	浄水管理担当	連絡先	977-7436	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	白方 英二	担当	佐藤 祐輔	室岡 賢治

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)修繕等(浄水管理センター分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	工業用水道事業法第14条				
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	施設の老朽化に伴う突発的な故障に対応すること及び予防保全のため、修繕するものである。						
対象・内容	[対象] 工業用水道事業に使用している施設、設備 [事業内容] 施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら修繕するものである。						

2.事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】			
予算(千円)	事業費計	792	22	7,577					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	792	22	7,577					
決算(千円)	事業費計	1,120	0			主な取組内容【R5】			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,120							
	(執行率)	141%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	突発的な故障がなかったため。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	工業用水の安定供給ができています。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	突発的な故障対応や予防保全のための修繕を適切に行うことで、工業用水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	工業用水の安定供給を継続するため、引き続き、適切な修繕を行う。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	977-7438
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	二宮 麻里	担当	百合田 弘二

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)補償	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備	根拠法令					
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	地下水等を取水するため、浄水場等の建設時に取水権利を有していた者と交わした覚書等により補償を行い協力関係を築いているものである。						
対象・内容	[対象] 地元土地改良区、漁業協同組合 等 [事業内容] 覚書等を交わしている団体に対し補償を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】					
予算(千円)	事業費計	19,418	20,414	23,434			灌漑用井戸に係る揚水経費			12,895	
	国費・県費							揚水経費補償等			3,453
	市債										
	その他										
一般財源	19,418	20,414	23,434		農水併用井戸等に係る農水分揚水経費			2,347			
決算(千円)	事業費計	20,811	22,236			主な取組内容【R5】					
	国費・県費										
	市債										
	その他										
	一般財源	20,811	22,236								
(執行率)	107%	109%									
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項					
	その他										
	合計	0.1	0.1	0.1							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	各団体との連絡調整	目標	1	1	1	1	各団体との建設的な協力関係が築けている。	
		実績	1	1				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	各団体との建設的な協力関係が築けており、安全で安心できる水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全で安心できる水の安定供給を継続するため、引き続き、覚書等に基づく補償を行っていく。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	977-7438
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	二宮 麻里	担当	百合田 弘二

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)補償	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
51212							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-	
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠法令					
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	地下水等を取水するため、浄水場等の建設時に取水権利を有していた者と交わした覚書等により補償を行い協力関係を築いているものである。						
対象・内容	[対象] 地元土地改良区、漁業協同組合 等 [事業内容] 覚書等を交わしている団体に対し補償を行っている。						

2.事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	灌漑用井戸に係る揚水経費		11,215	
予算(千円)	事業費計	16,479	16,510	17,285				揚水経費補償等		2,244
	国費・県費								農水併用井戸等に係る農水分揚水経費	
	市債									
	その他									
一般財源	16,479	16,510	17,285							
決算(千円)	事業費計	15,064	16,052			主な取組内容【R5】	・補償井戸揚水経費代 ・重信川濁水補償			
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	15,064	16,052							
(執行率)	91%	97%								
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項				
	その他									
	合計	0.1	0.1	0.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	各団体との連絡調整	目標	1	1	1	1	各団体との建設的な協力関係が築けている。	
		実績	1	1				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	各団体との建設的な協力関係が築けており、工業用水の安定供給ができたため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	工業用水の安定供給を継続するため、引き続き、覚書等に基づく補償を行っていく。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	施設の更新・修繕担当	連絡先	977-7439	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	古本 一郎	担当	白木 陽太	池田 翔馬

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)漏水防止対策事業(浄水管理センター分)		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
53323								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	豊かな自然と共生する			-	-	-	-	
施策	節水型都市づくりの推進			-	-	-	-	
主な取組	水資源の有効利用		根拠法令	水道法第5条、水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	漏水防止対策							
目的・背景	効率的な給水圧コントロールを行うために水圧調整局に設置している老朽化した電動弁を計画的に取り替える。							
対象・内容	<p>[対象] 上水道事業に使用している電動弁</p> <p>[事業内容] 電動弁の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を見ながら更新を進めている。</p>							

2.事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	配水施設費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
予算 (千円)	事業費計	271,740	293,600	152,500		主な経費 (千円) 【R5 決算】	給水圧コントロール施設の更新・改良		146,256
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	271,740	293,600	152,500					
決算 (千円)	事業費計	2,521	146,256			主な取組 内容 【R5】	水圧調整弁取替工事		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,521	146,256						
	(執行率)	1%	50%						
人役	正規職員	2.1	1.7	0.5		特記 事項	152,500千円をR5年度からR6年度へ 繰り越し		
	その他								
	合計	2.1	1.7	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	目指す方向性	単位						
成果 指標	有収率	目標	96.0	96.0	96.0	96.0	年間給水量に対する料金収入など収益の 対象となった水量の割合を示すもので、 高水準を維持できている。	
		実績	95.9	95.8				
	現状維持	%	達成率	99.9%	99.8%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	安全で安心できる水の安定供給ができています。						
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	今後も安全で安心できる水の安定供給を 継続する。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	977-7438	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	二宮 麻里	担当	山木 彩乃	

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)その他の支出(動力費、薬品費等)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
69999		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
政策	その他						
施策	その他						
主な取組	その他						
取組みの柱	その他						
目的・背景	事業や浄水処理を行うために要する動力費及び薬品費を支出する。						
対象・内容	[対象] 動力に要する電力、浄水処理に要する薬品 [事業内容] 浄水場等施設の動力費(電気代)の支出、浄水処理用の薬品費の支出						

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか	
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】				
予算(千円)	事業費計	342,782	622,754	632,358			動力費	436,977		
	国費・県費					薬品費		67,046		
	市債									
	その他									
一般財源	342,782	622,754	632,358		主な取組内容【R5】		・浄水場等施設の動力費(電気代)の支払い ・浄水処理用の薬品等の購入			
事業費計	447,230	504,897								
国費・県費										
市債										
その他										
一般財源	447,230	504,897								
(執行率)	130%	81%								
人役	正規職員	1.8	2.0	2.1		特記事項				
	その他									
	合計	1.8	2.0	2.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和10年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	低食塩次亜塩素酸ナトリウム購入量	目標	448,740	512,000	512,000	512,000	給水量が想定より少なかったため、薬品の購入量を減らすことができた。		
		実績	499,380	477,820					
	現状維持	kg	達成率	88.7%	106.7%				
成果指標	水質基準不適合率	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。		
		実績	0	0					
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	必要量を適切な時期に購入することで、安全で安心できる水の安定供給ができています。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も安全で安心できる水の安定供給を継続する。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	977-7438	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	二宮 麻里	担当	山木 彩乃	

1.事業概要【Plan】

事業名 69999	(簡水・北条)その他の支出(動力費、薬品費等)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	その他		-	-	-	-	
施策	その他		-				
主な取組	その他	根拠法令	松山市簡易水道事業経営戦略				
取組みの柱	その他						
目的・背景	事業や浄水処理を行うために要する動力費及び薬品費を支出する。						
対象・内容	[対象] 動力に要する電力、浄水処理に要する薬品 [事業内容] 浄水場等施設の動力費(電気代)の支出、浄水処理用の薬品費の支出						

2.事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
事業費/財源 予算(千円)	事業費計	令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	動力費		332	
	国費・県費							薬品費		54
	市債									
	その他									
	一般財源	386	430	499						
決算(千円)	事業費計	390	386			主な取組内容【R5】	・浄水場等施設の動力費(電気代)の支払い ・浄水処理用の薬品等の購入			
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	390	386							
	(執行率)	101%	90%							
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項				
	その他									
	合計	0.1	0.1	0.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	超低食塩次亜塩素酸ナトリウム購入量	目標	15	15	15	15	給水量が想定より少なかったため、薬品の購入量を減らすことができた。		
		実績	10	13					
	現状維持	箱	達成率	133.3%	113.3%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	必要量を適切な時期に購入することで、安全で安心できる水の安定供給ができています。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も安全で安心できる水の安定供給を継続する。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	浄水管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	977-7438	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	尾澤 新	リーダー	二宮 麻里	担当	山木 彩乃	

1.事業概要【Plan】

事業名 69999	(工水)その他の支出(動力費、薬品費等)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	その他		-	-	-	-	
施策	その他						
主な取組	その他	根拠法令	松山市工業用水道事業経営戦略				
取組みの柱	その他						
目的・背景	事業を行うために要する動力費を支出する。						
対象・内容	[対象] 動力に要する電力 [事業内容] 浄水場等施設の動力費(電気代)の支出						

2.事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	動力費		57,162
予算(千円)	事業費計	28,116	61,269	67,771					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	28,116	61,269	67,771					
決算(千円)	事業費計	33,434	57,162			主な取組内容【R5】	・浄水場等施設の動力費(電気代)の支払い		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	33,434	57,162						
	(執行率)	119%	93%						
人役	正規職員	0.1	0.2	0.2		特記事項			
	その他								
	合計	0.1	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	使用電力量	目標	1,079,960	1,818,924	2,000,000	2,000,000	9月以降続いた少雨傾向により、水源状況に応じた水運用が必要となり、多くの水源を稼働し取水したため、使用電力量が増加した。		
		実績	985,982	2,143,157					
	単年で増	kwh	達成率	108.7%	82.2%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	水源状況に対応した水運用を実施することで、工業用水の供給を継続することができた。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も効率的な水運用に努め、工業用水の安定供給を継続する。		